

質問 高殿議員（自民 高山市）令和8年7月3日（金）

2 「山の日」記念全国大会開催を契機とした「山」に関する政策展開について

（1）「山の日」記念全国大会開催に当たっての県民へのメッセージについて

答弁 知事

「山の日」全国大会は、岐阜県のアイデンティティと言うべき山の価値や恩恵を改めて認識し、感謝の思いを行動に移すことで、次世代へ引き継ぐ契機となるものだと考えております。

本大会はこれまで、山に縁のある都道府県の持ち回りで、山の素晴らしさを発信するため開催されてきました。今大会におきましても、開催地高山市の槍・穂高連峰、乗鞍岳、白山、4月に国定公園指定を受けた御嶽山など本県の山や自然の魅力、さらには、これらを活用したアウトドア観光キャンペーンについて、広く発信してまいります。

一方で、節目となります第10回記念の今大会では、県土の約8割を森林が占める「木の国・山の国」として、これまでにはない山との共生について考える機会にしたいと考えております。

具体的には、多様な動植物の命を育み、木材、水、空気といった資源で生活を支え、その美しい姿で人々の心を潤す、こうした山の持つ潜在的な力や、それを維持するための努力の大切さを、普段は山を間近に見ることのない方々を含めた全国の皆様に伝えたいと思っております。

その上で、山が抱える諸課題への対応を提言することで、「『木の国 山の国』の恵みを活かし、未来へつなぐ」をテーマに、山を中心とした地域づくり、林業の再構築、資源としての利活用などを本県からのメッセージとして発信したいと考えております。

そのため、メイン行事の「記念式典」では、これから山と生きていく世代の林業関係者・従事者、有識者、飛騨地域唯一の林業系学科である飛騨高山高校の生徒らによるトークショーを実施いたします。山の手入れ、木材の生産、森林空間活用など、現場の経験を踏まえ、山の魅力、山の未来への展望や希望を発信していただきたいと考えております。

私からも、成熟した森林資源が十分に活用されていないという問題への対応、木くずなどから製造するカーボンニュートラルな新エネルギーである「バイオコークス」の普及、山岳観光の振興、アウトドア観光キャンペーンなど、県独自の取組を紹介したいと思っております。

加えて、「歓迎フェスティバル」では、バーチャルチェーンソーやヒノキ丸太伐(ぎ)

りの体験、著名登山家の講演、岐阜県が誇る自然公園の紹介など、林業の体験を通じて、山の魅力を感じていただくこととしております。

最後に、県民の皆様には、山について楽しみながら学び、岐阜の山の魅力を実感し、それを維持・管理することの大切さなど、ここでしかない学びや体験ができる機会ですので、ぜひともご参加いただきたいと思いますと考えております。

担 当 課	自然環境課
電話番号	058-272-8227
メ ー ル	c11269@pref.gifu.lg.jp